

第2学年 (英語)

1. 学習のねらい

学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語に親しみ、外国語に対する興味を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする力を身につける。 ・初歩的な外国語を用いて、身近で簡単なことについて話したり、書いたりして表現できるようにする。 ・初歩的な外国語を聞いたり、読んだりして、その内容を理解できるようにする。 ・言葉とその背景にあるものの考え方や文化、基礎的な知識を理解し、適切に使うことができるようになる。
使用教材	<p>教科書 Sunshine 2 (開隆堂) 補助教材 基本ドリル&ワーク 基本文マスター 3 2 (浜島書店)</p>

2. 評価の観点および方法

評価の観点	評価の方法
① コミュニケーションへの関心・意欲・態度	<p>・積極的にコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 ・話し手に聞き返すなどして内容を理解しようとしているか。</p> <p><授業中の発言・態度> ・授業内容をよく聞き、自分の思いや考えを発表しようと意欲的に挙手できるか。 <提出物> ・きちんと取り組み、答え合わせ、間違い直しがしてあり、期限を守って提出できるか。 <ノート・ファイル> ・ノート、プリントに必要なことが記入され、きちんとまとめられているか。</p>
② 外国語理解の能力	<p>・会話文や説明文などの英語の情報を目的に応じて正しく読み取ることができるか。 ・正しい発音や自然な速さで話されたり、読まれたりする英語を聞いて、具体的な内容や要旨を掴むことができるか。 ・まとまった英文を読み、それに関する質問に答えることができるか。</p> <p><授業中の様子・課題など> ・英文を聞き、その内容を正しく聞き取ることができるか。 ・まとまった文を読み、その内容を理解しているか。 <小テスト・定期テストなど> ・英文を正しく聞き取ったり、読み取ったりすることができるか。</p>
③ 外国語表現の能力	<p>・強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴に慣れ、正しく発音できるか。 ・自分の考えや気持ちが相手に正しく伝わる</p> <p><授業中の様子・課題など> ・与えられたテーマや既習の文法事項を用いて、</p>

	ようには話したり、書いたりすることができるか。	正確な英語表現ができるか。 ・発音に注意し、聞き手が聞きやすいように身振りをつけて話すなどの工夫ができるか。 <小テスト・会話テスト・定期テストなど> ・場面に応じて、適切な表現で話したり、書いたりすることができるか。
④ 言語や文化についての知識・理解	・英語に関する基本的な知識（単語・語句・文法など）を理解し、適切な使い方ができるか。 ・言語とその背景にある文化について理解しているか。	<小テスト・単語テスト・定期テストなど> ・学んだ文法事項について確実に理解しているか。 ・英単語の意味やつづりが正確に書けるか。 ・学んだことがらについて理解できており、必要な知識が身についているか。

3. 学習計画

各单元と主な内容		観点別評価の具体例
2年1学期	過去形 過去進行形 未来形 助動詞 There is (are) ~ 接続詞	①間違うことを恐れず自分の考えや意見を積極的に話そうとしている。ペアワーク、グループワークにおいても協力して、学んだ表現を使おうとしている。【関】 ②過去形、過去進行形、未来を表す表現、助動詞、接続詞、存在を表す表現を用いた英文を読み、内容を理解できる。また、まとめた英文を読み正確に要点をとらえることができる。【理】 ③過去形、過去進行形、未来を表す表現、助動詞、接続詞、存在を表す表現を用いて、英語で正しく話したり、文を書くことができる。【表】 ④過去形、過去進行形、未来を表す表現、助動詞、接続詞、存在を表す表現の意味、形、用法を理解し、時制や語順に注意しながら正しく英文を書くことができる。【言】
2年2学期	不定詞 動名詞 S V C S V O O 読解 比較①	①間違うことを恐れず自分の考えや意見を積極的に話そうとしている。ペアワーク、グループワークにおいても協力して、学んだ表現を使おうとしている。【関】 ②不定詞、動名詞、give +人+もの・look /become+形容詞、比較級を用いた英語の文を読み、内容を理解できる。また、まとめた英文を読み正確に要点をとらえることができる。【理】 ③不定詞、動名詞、give +人+もの・look /become+形容詞、比較級を用いて、英語で正しく話したり、文を書くことができる。【表】 ④不定詞、動名詞、give +人+もの・look

		/become+形容詞、比較級の意味、形、用法を理解し、時制や語順に注意しながら正しく英文を書くことができる。【言】
2年 3学期	比較② 受け身 読解 総復習	<p>①間違うことを恐れず自分の考えや意見を積極的に話そうとしている。ペアワーク、グループワークにおいても協力して、学んだ表現を使おうとしている。【関】</p> <p>②比較級・最上級・同等比較、受け身形を用いた英語の文を読み、内容を理解できる。また、まとまった英文を読み正確に要点をとらえることができる。【理】</p> <p>③比較級・最上級・同等比較、受け身形を用いて、英語で正しく話したり、文を書くことができる。【表】</p> <p>④比較級・最上級・同等比較、受け身形の意味、形、用法を理解し、時制や語順に注意しながら正しく英文を書くことができる。【言】</p>

4. 学習方法についてのアドバイス

学校	<ul style="list-style-type: none"> 単語練習、発音練習、音読練習の際には恥ずかしがらず大きな声を出そう。 できるだけ native の発音に近づけるように意識しよう。 先生の話を集中して聞き、ノートを工夫してまとめよう。 提出物は期限を守ってしっかりと出そう。 ベルで着席し、授業の用意をきちんと整えよう。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> 授業で習ったところはノートやプリントで確認し、繰り返し復習しよう。 宿題などの課題にきちんと取り組もう。 音読練習をしたり、単語を何度も書きながら覚えたり、継続的な学習に取り組もう。